回覧

11月12日～25日　女性に対する暴力をなくす運動週間
11月　児童虐待防止推進月間

11月はパープル＆オレンジリボンプロジェクトの月間、講演会や市立図書館の啓発コーナー等を通して、DV防止や児童虐待防止の啓発を行います。
※パープルリボンはDV防止　オレンジリボンは児童虐待防止

講座

←講座の申込はこちら

『我慢』が当たり前になっていませんか？
～見えないDV・モラハラ～

日時　11月27日(金)午後1時30分～3時
場所　バンビオ1番館6階　創作室1
講師　ウィメンズカウンセリング京都　代表
　　フェミニストカウンセラー
　　竹之下　雅代 さん

家庭内で、無視をされたり、不機嫌な態度を取り続けられたり、言葉で人格否定をされたり…
様々なモラハラの事例をもとに、現状に気付き、気持ちの回復や今後の行動を整理していくための講座です。まずは気付くことから始めませんか。

子どもの笑顔を守るために
～大人だって泣いてもいいんやで～

日時　11月20日(金)午後1時30分～3時30分
場所　バンビオ1番館4階　学習室1
講師　おやこひろば桜梅桃李　代表
　　柳谷　和美さん

子どもが泣きやまなくて、
イライラしたことありませんか？
日常生活に取り入れていける
イラっとした時の代替案、
怒りや辛い気持ちを吐き出す方法、
健康的なコミュニケーションについて
今日からできることを学びませんか？

男女共同参画センター　相談窓口　☎963-5502

ひとりで悩んでいませんか？

長岡京市男女共同参画センターでは女性の一般相談、女性の専門相談、DV相談(男女)、男性の電話相談を行っています。詳しくはホームページをご覧ください



男女共同参画センターホームページ

回覧										

気にしていますか？
表現方法

長岡京市は男女共同参画の視点に配慮した表現をするため「男女共同参画表現ガイドライン」を策定しています。
日頃何気なく使っている言葉にもこれまでの社会の習慣やしきたり、また性による固定化されたイメージが色濃く反映されている場合があります。ガイドラインも参考に普段の言葉の表現を気にかけてみてください。

男女共同参画講座

人を見た目でジャッジする のはよくないこと？
～ファッションの視点からルッキズムを考える～

【日時】10月21日(水)午前10時～12時

【場所】**長岡京市役所　2階　会議室202**

【講師】蘆田　裕史　さん
京都精華大学　デザイン学部　教授

10月1日からカスタマーハラスメント対策が強化されます。

１０月１日から、企業等にはカスハラ防止のために雇用上必要な措置を講ずることが義務付けられます。

カスハラとはどんな行為？





店員やその店の店長に土下座を強要する。



長時間に渡る居座りや電話で労働者を拘束する



頻繁に来店し、その度にクレームを行う

大声での恫喝、罵声、暴言を繰り返す



カスハラは誰もが加害者、被害者になる可能性のあるハラスメントです。
厚生労働省の調査ではカスハラの背景の一つにはコミュニケーションの不足があるという結果が出ています。意見の食い違いがあってもコミュニケーションをしっかりとりどちらかが悪いと決めつけず、お互いに思いやりを持って接しましょう。

朗読劇や歌も

人権・男女共同参画フォーラム2026

【日時】12月5日（土）午前10時30分～午後3時30分　展示体験コーナー等も
式典・講演会は、午後1時30分～3時30分（申込受付は、11月2日～）
【場所】長岡京市立中央公民館
●講演会　**「心をほぐすストレッチ。やわらかく生きてみませんか**
～あなたの物語、次のセリフは自分で決められます～」
●講師　佐久間レイさん(声優・歌手・劇作家・作詞家)



バタコさん魔女の宅急便のジジでおなじみ

お申込み・お問い合わせは、長岡京市男女共同参画センター〝いこーる〟プラス
〒617-0833　長岡京市神足二丁目３番１号　バンビオ１番館６階
☎　075-963-5501　　Fax　075-963-5521　　e-mail　danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp